

編纂

ジョン・ボチャラリ
何 彬
君 康道
金 貞我
福田 アジオ

翻訳

高山 靖弘 (概説、本文 364-439)
中井 真木 (概説、本文 321-363、440-497、キャプション 321-497)
ドブレ・ルチアナ (概説)
徐 東千 (キャプション 321-497)
李 利 (キャプション 321-497)

研究参画

何 彬	非文字資料研究センター研究協力者、首都大学東京都市教養学部教授
君 康道	非文字資料研究センター研究協力者、東京大学大学院総合文化研究科講師
金 貞我	非文字資料研究センター主任研究員、神奈川大学外国語学部准教授
巖 明	元非文字資料研究センター研究協力者、上海師範大学人文与伝播学院教授
徐 東千	非文字資料研究センター研究協力者、東京大学大学院工学系研究科建築学専攻博士課程
高山 靖弘	東京大学大学院総合文化研究科修士課程
中井 真木	非文字資料研究センター研究協力者、東京大学大学院総合文化研究科超域文化科学専攻比較文学比較文化コース博士課程
福田 アジオ	非文字資料研究センター長、神奈川大学大学院歴史民俗資料学研究科教授
ジョン・ボチャラリ	非文字資料研究センター客員研究員 神奈川大学大学院歴史民俗資料学研究科非常勤講師・東京大学大学院総合文化研究科教授
クリスチャン・ラットクリフ	非文字資料研究センター研究員、神奈川大学外国語学部准教授
李 利	非文字資料研究センター研究協力者、神奈川大学大学院歴史民俗資料学研究科博士後期課程
ドブレ・ルチアナ	スタンフォード大学大学院東アジア言語文化専攻博士課程

ISBN 978-4-904124-16-1

マルチ言語版 絵巻物による日本常民生活絵引 第3巻 (本文編)

発行日 2011年3月31日
編集 「マルチ言語版絵巻物による日本常民生活絵引」編纂共同研究班
発行 神奈川大学日本常民文化研究所非文字資料研究センター
〒221-8686 横浜市神奈川区六角橋 3-27-1
TEL 045-481-5661 FAX 045-491-0659
URL <http://himoji.kanagawa-u.acv.jp/>
制作 有限会社 あむ
印刷 株式会社 精興社

printed in Japan © 神奈川大学日本常民文化研究所非文字資料研究センター 2011 非売品
著作権者の文書による許諾がないかぎり、法律が認める場合を除き、本書の全部もしくは一部を複製すること、あるいは送信公開することを禁じます。

神奈川大学 日本常民文化 研究所 非文字資料研究センター

神奈川大学日本常民文化研究所付置非文字資料研究センターは、2003年度に採択された神奈川大学21世紀COEプログラム「人類文化研究のための非文字資料の体系化」の5年間の研究成果を継承・発展させる組織として、2008年4月1日に発足した。

21世紀COEプログラムは世界的な研究を進める拠点形成を推進しようとする文部科学省の施策であり、神奈川大学は、COEプログラムの申請書において、プログラム終了後の後継組織として「非文字資料研究センター」を設置し、世界的な拠点形成を維持することを表明していた。

本センターは、上記事業において集積・整備された研究資料・図書、施設、支援事務室を引き継ぐとともに、新たに制定された非文字資料研究センター規程に基づいて独自の運営を行うことを通して、「非文字資料」に関する研究を発展させるために、次のような事業を推進する組織の方針を掲げている。

1. 非文字資料の収集・整理・保存、公開・発信システムの開発研究を行う。
2. 世界各地の非文字資料研究に関わる研究機関・研究者と連携し、情報の共有・交換を行い、世界の非文字資料研究センターとしての役割を果たす。
3. 21世紀COEプログラムで設定した「図像」「身体技法」「環境・景観」のなかから、研究課題を絞り込み、共同研究を展開する。
4. 非文字資料研究に相応しい新たな研究課題を設定して、共同研究を行う。
5. 若手研究者の育成に資する研究奨励策を実施するとともに、国際的に活躍できる能力を培う機会を設ける。
6. 研究会の開催、年報・ニューズレターの発行、データベースの構築等、非文字資料に関する研究成果を着実に公開・発信する。
7. 非文字資料研究センター独自のホームページを作成・公開するとともに、21世紀COEプログラムのホームページの維持・更新を行う。

本センター発足後のこの3年間は、第一期（2008-2010年度）3年計画で策定した以下の共同研究に取り組み、各共同研究班において研究成果報告書の公開・刊行に向けて研究を推進してきた。

A 基幹共同研究

1. 非文字資料研究ネットワーク形成研究
2. 非文字資料発信システム研究

B 個別共同研究

3. マルチ言語版『絵巻物による日本常民生活絵引』の編纂共同研究
4. 関東大震災の都市復興過程とそのデータベース化、並びに資料収集
5. 中国・韓国の旧日本租界
6. 持続と変容の実態研究—対馬60年を事例として

本書は、第3班「マルチ言語版『絵巻物による日本常民生活絵引』の編纂共同研究」の研究成果報告書である。マルチ言語版『絵巻物による日本常民生活絵引』は21世紀COEプログラムの事業として、全5巻のうち第一巻と第二巻を刊行した。本書はその第三巻であり、引き続き編纂を進め、2011年度からの第二期事業において第四巻、第五巻を刊行する予定である。本書への批判や提言をお寄せいただければ幸いである。



Research Center for Nonwritten Cultural Materials,
Institute for the Study of Japanese Folk Culture, Kanagawa University

3-27-1 Rokkakubashi, Kanagawa-ku, Yokohama, 221-8686 Japan
TEL.+81-45-481-5661 FAX.+81-45-491-0659 URL.<http://himoji.kanagawa-u.ac.jp/>

ISBN 978-4-904124-16-1